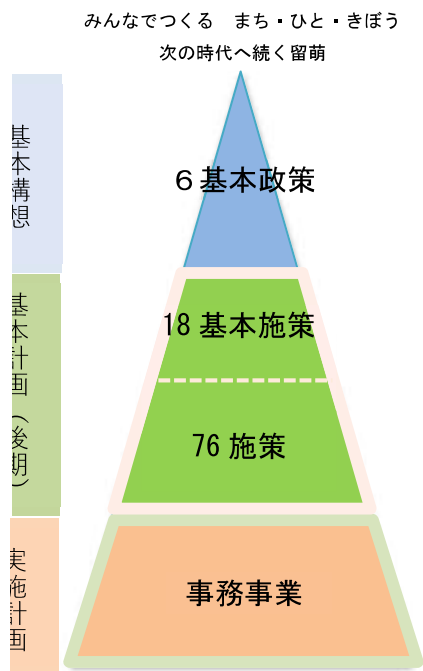


第 1 施策評価の概要

1 施策評価について



留萌市では、平成 29 年度にスタートした「第 6 次留萌市総合計画」の基本構想で掲げる「**みんなでつくるまち・ひと・きぼう 次の時代へ続く留萌**」を基本テーマとし、その将来像の実現に向け基本計画に基づき施策を総合的に展開しています。

基本計画は、基本構想に掲げる基本政策の実現のため、18 の基本施策と体系別に分類した 76 施策で構成されており、それぞれ施策の方向性を定めるとともに、施策の達成度を客観的に判断できる数値目標を設定することによって、施策の進捗度を管理するものとしています。

施策の評価にあたっては、第 5 次総合計画から取り入れている「PDCA サイクル」を継承しつつ、施策の取り組み状況、数値目標の達成度、市民アンケートの結果などを客観的な視点から分析・検証し、その検証結果を踏まえて施策の見直しなどを行うため、毎年度実施するものです。

2 施策評価の目的

(1) 市民に対する説明責任の向上

施策の進行状況を数値で示す指標等を活用し、施策の現状と課題、今後の方向性などを分かりやすく公表して市民と共有することにより、説明責任の向上を図ります。

(2) 総合計画の進行管理

第 6 次留萌市総合計画に掲げる将来像の実現に向け、施策の進行状況を評価するとともに今後の方向性などを検証し、施策の見直しを行っていくことで、総合計画の推進を図ります。

(3) 効率的・効果的な行財政運営

計画を着実に進めていくためには、各施策は等しく重要なものとして推進していく必要がありますが、できるだけ市民の目線に立ち、施策を評価するとともに、施策を構成する事務事業についても、効果的な事業展開が図られているかなどを検証することによって、効果的・効率的な事業の展開を図ります。

3 評価方法等

(1) 評価対象

第6次留萌市総合計画後期基本計画に掲げる76施策すべてを対象として評価を行います。

(2) 評価方法

ア 事業進捗評価

令和8年度の目指す姿に向けた施策の方向性に掲げる取り組みについて、その進行状況を評価します。

イ 指標分析

施策の数値目標に対する令和6年度の実績値、施策ごとに市民がどのように感じているかをお尋ねする市民アンケートの結果を踏まえて、数値目標の達成状況や乖離状況を検証するとともに、目標数値未達成の場合には、その達成を阻む要因などを分析します。

ウ 今後の方向性

事業進捗評価、指標分析を踏まえ、施策を構成する事業の妥当性を検討し、施策の目標達成に向け、事業構成の見直しが必要な場合には、今後の方向性について検証します。

(3) 施策評価結果の活用

施策評価は、基本計画の着実な推進や今後の政策立案に活用するとともに、総合計画の進行管理や予算、人員配置等の参考資料として活用します。

総合計画の進行管理（PDCAサイクル）

「P (Plan)」総合計画の策定と「D (Do)」実施の中で、「C (Check)」総合計画、施策の成果、市民目線での検証を行い、「A (Action)」検証結果を踏まえて施策の見直しや総合計画の改訂を一連のプロセスの中で実施していくことで、より目指す都市像が実現化していきます。

